

コールセンター Q&A

Q94

ビタミン B1、B2 検査の容器は、EDTA-2K 入りの g1 になっていますが、同じ EDTA-2K 入りの g(血液一般等用)の容器で検査はできないのでしょうか？

A94

g 容器でも g1 容器と同じ EDTA-2K が内容物のため検査データに影響はありません。

ただし、検査前処理として溶血させるため容器ごと血液を凍結します。その際に凍結による試験管内圧に耐え、破損することのない g1 容器を専用容器としておりますのでご依頼時には必ず g1 容器でご提出ください。

ちなみにビタミン B2 は光線、熱の影響により検査データが低値傾向となりますので、集配営業係員が検体回収するまでアルミ箔等で遮光し、冷蔵保存をお願いします。

*検査項目や専用容器の詳細については、
総合検査案内2018の P.90、P.141を参照ください。

g1 ビタミンB1、シクロスポリン等用 EDTA-2K入り



貯蔵方法 室温

お問い合わせ：☎代表 0120-14-7191(フリーダイヤル)

きやうちボール

前回、検診係が記事を担当してから早いもので2年が過ぎようとしています。今回取り上げました特定健診は、今年4月に第3期制度改正がありました。それに伴い、医療機関からの問い合わせが増え、入力作業に時間を要すなど、以前に比べスムーズに業務が行えていない状況にあります。慣れるまでは大変ですが、係員全員で声を掛け合い協力して業務を行っております。私は看護師として21年間、常にチームを意識して臨床で働いていましたので、検診係の2年前と変わらないチームワークの良さは私自身、とても働きやすいと感じています。これからもチームワークを大切に検診係職員として日々努力してまいりたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

船岡 由紀子(検査科検診係主任)

<広報委員> 谷敷 圭美 / 枘本 健 / 藤井 ひとみ / 三宅 康雄 / 加藤 与旨多 / 藤本 彩咲日